

名古屋初！セグウェイ公道走行 3月5日(月) 9:30 開始します！

搭乗型移動支援ロボットツアー公道走行実験！

～ 名古屋国際会議場⇄名古屋学院大学名古屋キャンパス ～

名古屋学院大学・名古屋市観光文化交流局を中心に、昨年10月に「熱田地域搭乗型移動支援ロボット実証実験推進協議会」を発足させました。名古屋の点在する観光拠点を、広い歩道をセグウェイに乗車して回遊することで、名古屋の観光の魅力向上につなげることを目的としています。

2013年より、名古屋学院大学は、名古屋国際会議場やキャンパス敷地内にて、アフターコンベンション・会議後の余暇プログラム開発として、現代社会学部水野晶夫教授の指導のもと、セグウェイツアーの社会実験を実施してきました。2015年7月に国土交通省による規制緩和により、幅広の歩道にて速度等の制限のなかったセグウェイの公道走行が全国でも認められるようになり、これまで特区で走行実験を行ってきた茨城県つくば市(2011年～)のほかに、東京都世田谷区二子玉川(2016年4月～)、千葉県柏市(2016年7月～)、神奈川県横浜市(2017年10月～)でも社会実験が行われており、名古屋市は、セグウェイ公道走行ツアーでは5例目(西日本では初)となります。

【スケジュール】

- 9:30～ 名古屋国際会議場スフォルツァ騎馬像前(集合)、敷地内走行
- 10:25～ 公道(歩道)走行(約500m) / 会議場敷地内→名古屋学院大学日比野学舎
- 10:35～ 名古屋学院大学日比野学舎(カフェマイルポストにてコーヒータイム/セグウェイクッキー)
- 11:15～ <報道関係者向け>名古屋国際会議場敷地内走行体験

【セグウェイの観光手段として優位性】

セグウェイは、①機動性のあるエコカー、②アトラクションの魅力、③周囲との円滑なコミュニケーション、の特徴があり、「訪問意向」を高める移動手段として、優位性があるといわれています。これを他の政令指定都市と比べて道路率が高く、幅広の歩道を多く持つ名古屋のまちの観光に活かそうというのが、今回の社会実験の目的です。セグウェイツアーは、世界の多くの主要都市(ベルリン、パリ、プラハ、サンフランシスコなど)で実施されており、550件以上あるといわれています。



■ 名古屋国際会議場「世界デザイン博遺産巡りツアー」



■ 名古屋学院大学キャンパスツアー



■ セグウェイクッキー

搭乗型移動支援ロボット(セグウェイ)ツアー公道走行実験

■ 日時：3月5日(日) 9:30～11:45(少雨決行) ※当日9時時点で荒天の場合、3月13日(火)に順延。

■ スタート会場：名古屋国際会議場スフォルツァ騎馬像前
(〒456-0036 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号)